

【図 1】

### 北イスラエル王国の年代表

●北イスラエル王国には 10 の王朝に 19 人の王が登場する。★印は極めて最悪な王

王朝	王の名前	紀元前	治世期間	首都	預言者	南北の関係	備考
ヤロブアム王朝	①ヤロブアム★	932	22年	シュケム	アヒヤ	対立時代 ↓	後々まで悪名を残した。
	②ナダブ (暗殺)	912	2年				
バシャ王朝	③バシャ	911	24年	テルツィア	エフー		
	④エラ (暗殺)	888	2年				
ジムリ王朝	⑤ジムリ (自殺)	887	7日				北王国が二つに分裂
オムリ王朝	⑥オムリ★	887	12年	サマリヤ	エリヤ	協調時代 ↓	アハブは政治的には有能な王であったが、北王国最悪の王、そしてその悪妻イザベル
	⑦アハブ★ (戦死)	876	22年				
	⑨アハズヤ (病死)	855	2年				
	⑩ヨラム (暗殺)	854	12年				
エフー王朝	⑪エフー	843	28年		アモス ホセア	対立時代 ↓	最も繁栄した時代
	⑫エホアハズ	816	17年				
	⑬ヨアシユ	800	16年				
	⑭ヤロブアムII	785	41年				
	⑮ゼカリヤ (暗殺)	745	6ヶ月				
シャルム王朝	⑯シャルム (暗殺)	745	1ヶ月				
メナヘム王朝	⑰メナヘム (暗殺)	745	10年				
ベカフヤ王朝	⑱ベカフヤ (暗殺)	736	2年				
ベカ王朝	⑲ベカ (暗殺)	735	20年				
ホセア王朝	⑳ホセア (投獄)	732	9年			↓	
722年 サマリヤ陥落とアッシリヤ捕囚							

【図 2】

### 南ユダ王国の年代表

- 南王国は、北イスラエル王国と違って王朝の交代がない。ただ、アハズヤのあとのアタルヤによる治世6年間は、ダビデ王朝が中断した唯一の期間である。
- マタイ福音書の系図と比較すると、系図の方では No. 6～No. 9が省略されている。省略の理由として、この4人が家来によって殺されたことが考えられる。
- 王の評価の基準は、「主に忠実だったか、偶像礼拝に傾いたか否か」であり、必ずしも王の政治的手腕や世俗的業績についての評価ではない。
- ユダ王国の宗教改革は、周辺諸国、特に、アッシリヤやエジプトの衰退と密接な関係がある。

	王名	紀元前	治世期間	評価	預言者の活動	南北関係	備考	
1	レハブアム	932	13年	悪	イザヤ ↓ ミカ ↓ 預言者空白時代 ↑ エレミヤ (624活動) ↓ エゼキエル	対立時代 分裂王国時代	ユダ王国第三代目の王	
2	アビヤム	916	3年	悪			徹底的な宗教改革を断行	
3	アサ	914	41年	○善			協調時代	宗教改革の報酬としての平和と繁栄
4	ヨシャパテ	874	25年	○善		対立時代	妻の影響でバアル礼拝を許容する	
5	ヨラム (戦死)	850	8年	悪			ヨラム(北王国の王)の妻、イザベルの娘	
6	アハズヤ (暗殺)	843	1年	悪		722 サマリヤ陥落 ユダ単一王国時代	大祭司エホヤダにより即位する	
7	アタルヤ (暗殺)	843	6年	●最悪			晩年、高慢になりらい病になる	
8	ヨアシュ (暗殺)	837	40年	○善			民は偶像礼拝と不正に走った	
9	アマツヤ (暗殺)	798	29年	○善			バアル礼拝を再び導入	
10	ウジヤ (アザルヤ)	790	51年	○善			宗教改革 エジプトと同盟を結ぶ	
11	ヨタム	739	16年	○善			アッシリヤに従属する偶像礼拝を再び導入	
12	アハズ	735	16年	悪			アッシリヤの国家宗教を導入	
13	ヒゼキヤ	720	29年	善			律法の書による宗教改革を断行する	
14	マナセ	692	55年	●最悪			612 ニネベ陥落 新バビロン帝国台頭	エジプトの属国となる
15	アモン (暗殺)	638	2年	悪			エジプトによって即位させられる	
16	ヨシヤ (暗殺)	637	31年	◎最善		エレミヤの預言の巻き物を焼く		
17	エホアハズ (獄死)	607	3ヶ月	悪		597 第一捕囚	ネブカデネザル王に反抗し捕囚の身となる	
18	エホヤキム	607	11年	悪		586 第二捕囚		
19	エホヤキン	597	3ヶ月	悪		582 第三捕囚		
20	ゼデキヤ (獄死)	597	11年	悪				
		586年 エルサレム陥落(神殿が破壊される)バビロン捕囚 (列王記第二 25章2、8節)						